

# インフルエンザの発生状況(富山県)

【第 44 週( 2025/10/27~11/2 ) 感染症発生動向調査速報値 ( 2025/11/5 時点) 】

定点医療機関※新規患者報告数： **376** 人、定点医療機関当たり **7.83** 人

※急性呼吸器感染症定点 (旧インフルエンザ/COVID-19定点、小児科29定点、内科19定点)

図1. 患者報告数の推移(富山県)

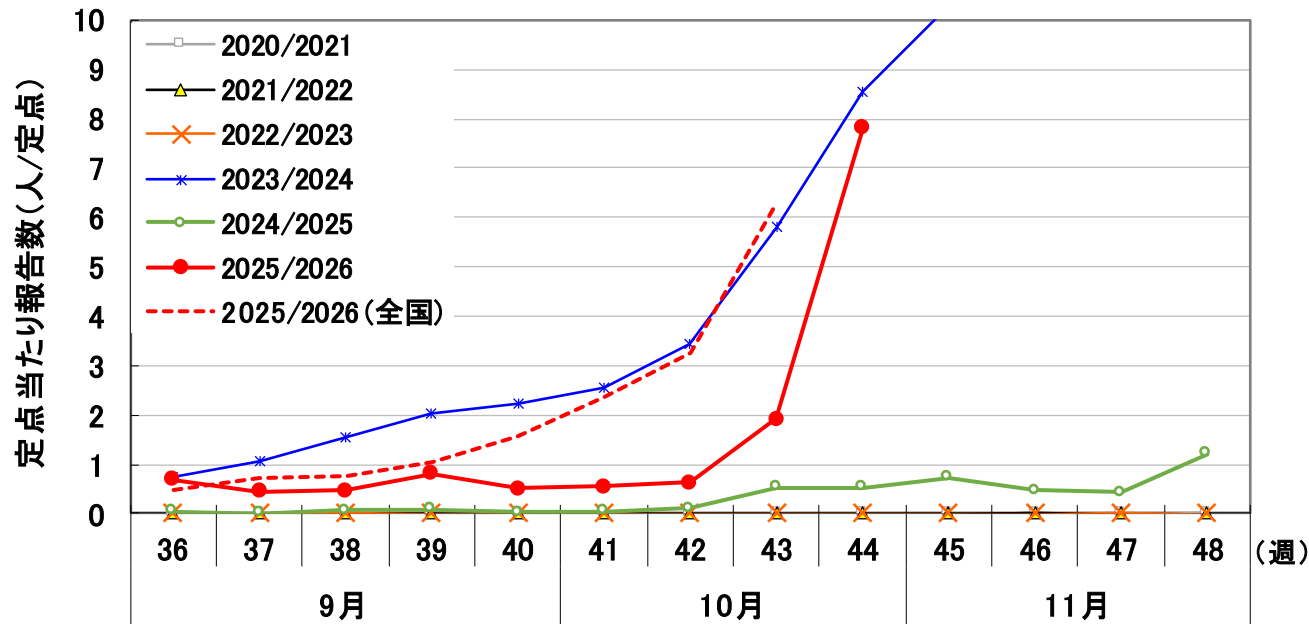
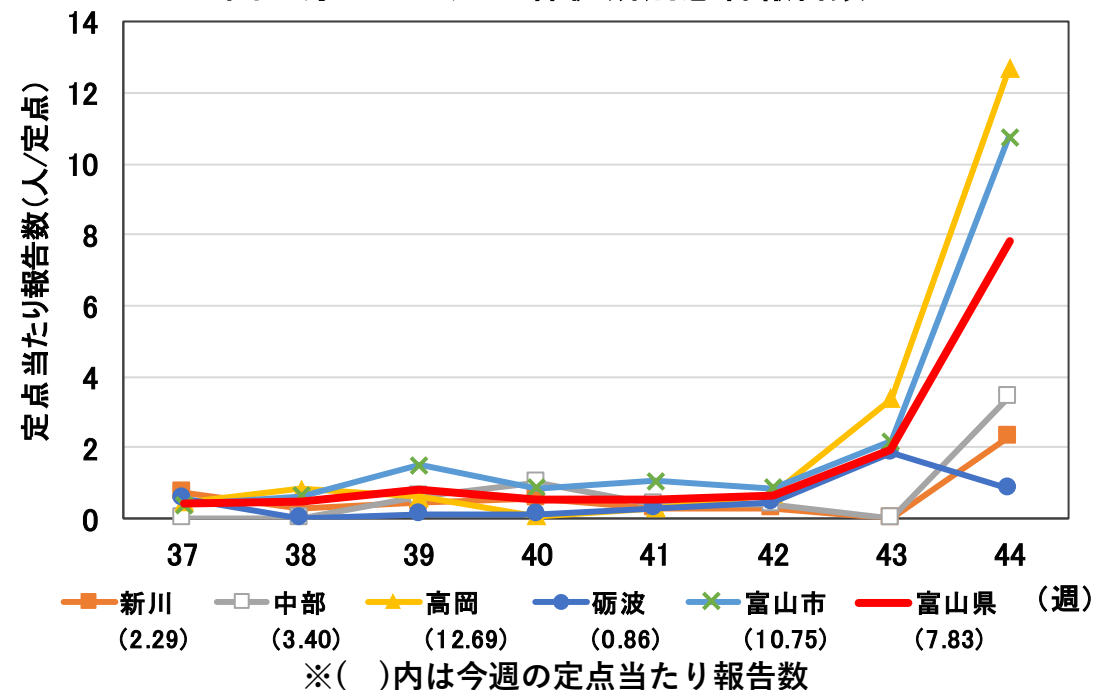
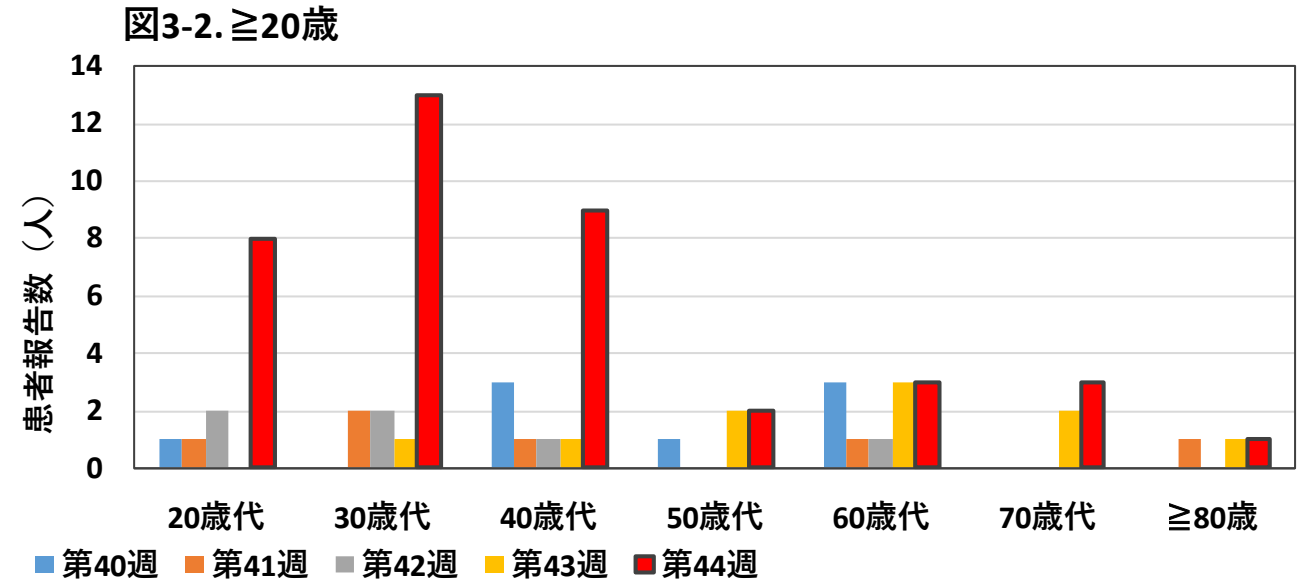
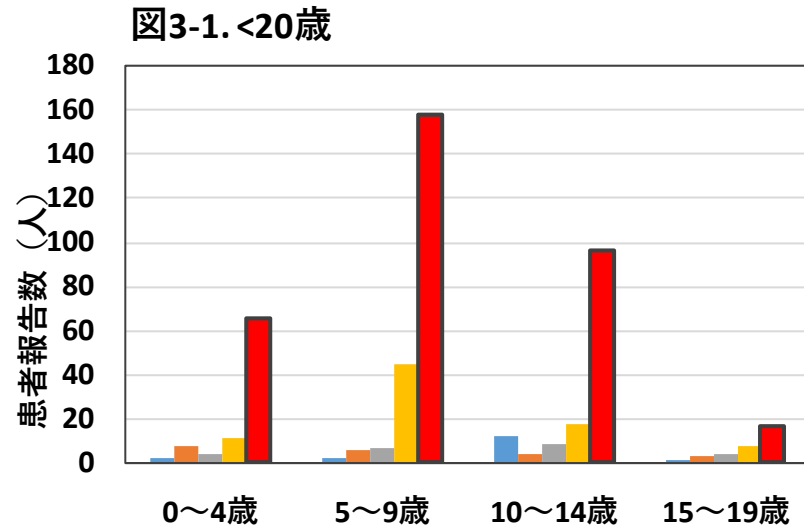


図2. 厚生センター・保健所別患者報告数



- 富山県の患者報告数は今週7.83人/定点となり、先週 (1.92人/定点) から大きく増加した (図1)。
- 厚生センター・保健所管内別に見ると、砺波を除く全ての管内で先週から増加した。高岡、富山市管内では、注意報開始基準の10.0人/定点を超えている (図2)。

図3. 年齢階級別インフルエンザ報告数の推移（富山県）



※定点医療機関は小児科が多い（小児科：29定点、内科：19定点）ことから、小児の報告数は成人と比較して過大評価となることに留意する必要がある。

- 50歳～60歳代、80歳以上を除く全ての年代で先週から増加した。特に0～14歳、20歳～40歳代で大幅に増加した。

図4. 都道府県別インフルエンザ報告状況(第43週)

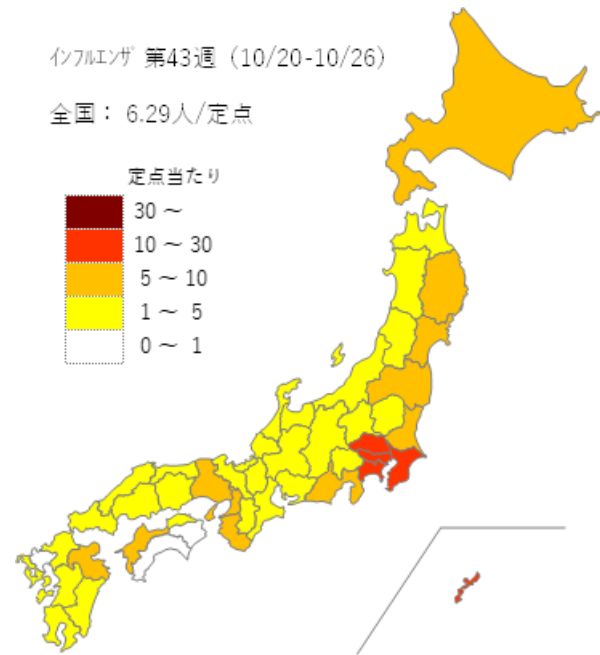
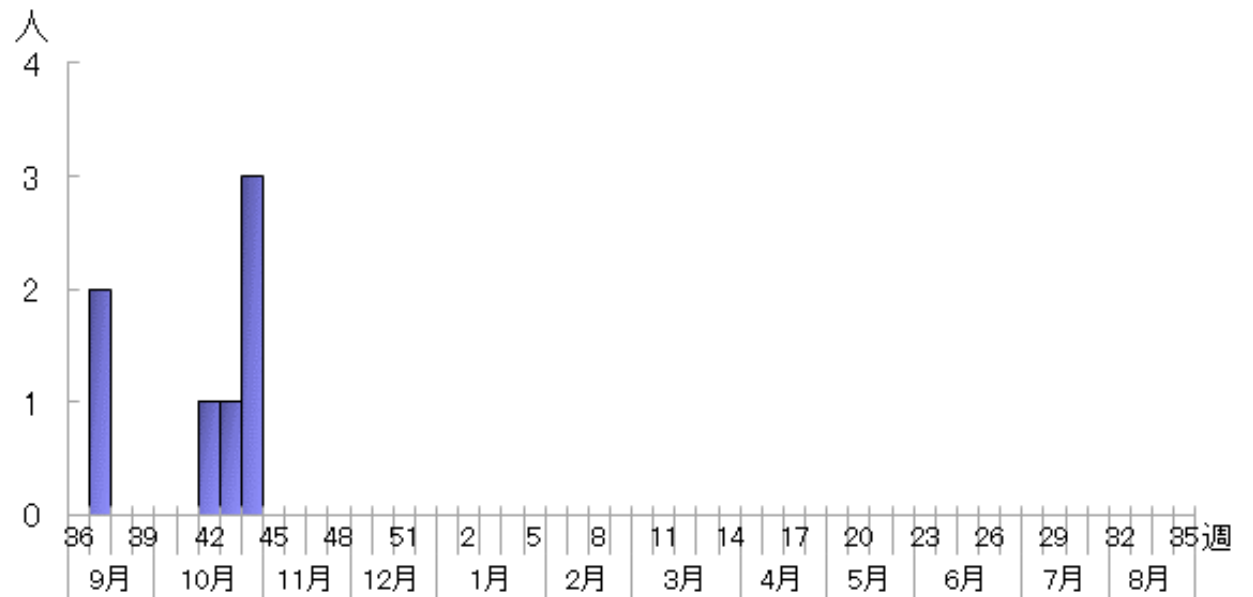


図5. インフルエンザ入院患者報告数(第44週)



- 全国では第43週に6.29人/定点となり、第42週 (3.26) から増加した。都道府県別では、44都道府県で流行入りの目安である1.0人/定点を超え、その内5都県では注意報開始基準の10.0人/定点を超えている (図4)。
- 県内5か所の基幹定点医療機関を対象に実施するインフルエンザ入院サーベイランスでは、今週3例 (10歳未満:1例、70歳代:2例) の報告があった (図5)。
- 第44週はインフルエンザ様疾患による学級閉鎖等の報告が4件 (小学校4件) あった ([富山県インフルエンザ関連情報](#))。
- 県内の患者報告数は先週から小児、若年成人を中心として大きく増加した。今後更なる感染拡大が懸念されるため、引き続き発生動向を注視する必要がある。